

# 平成23年9月19日～平成23年9月22日までの 秋雨前線及び台風15号による降雨に伴う釜房ダムの操作について

釜房ダム流域では、平成23年9月19日～平成23年9月22日にかけて、累計雨量約346.9mm、最多時間雨量36.6mmの大雨となりました。釜房ダムでは、最大毎秒633m<sup>3</sup>の流入量があり、そのうち毎秒208m<sup>3</sup>の水をダムに貯めて、残りの425m<sup>3</sup>を下流の碁石川に流しました。それによって、釜房湖は最大約1.18m水位が上昇しました。ダムに入ってきた量の約3割を貯めて下流の碁石川と名取川で洪水による浸水の発生を防いでいます。名取川の人來田地点では、ダムに水を貯めたことにより、川の水位を0.18m低くしたと考えられ、人來田地点周辺の浸水面積を約3.1ha低減した効果があると考えられます。

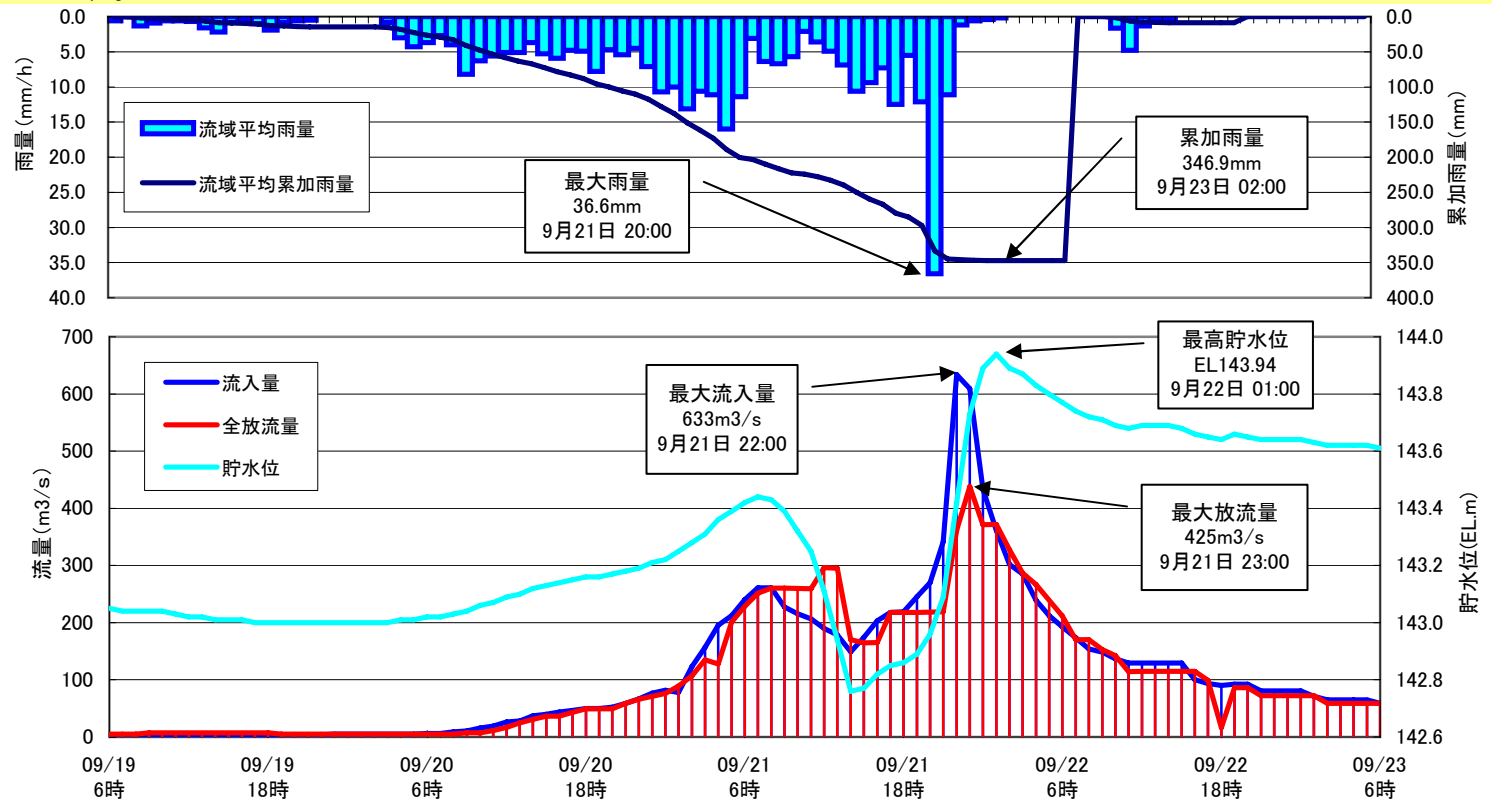


洪水前の釜房湖の状況

最大約1.18mの水位が上昇。貯めた洪水の量は約2,809,369m<sup>3</sup>(25mプールの約5852杯分)で、ダムに入ってきた量の約3割を貯めました。



洪水後の釜房湖の状況



# 平成23年9月19日～平成23年9月22日までの 秋雨前線及び台風15号による降雨に伴う釜房ダムの操作について

